

ハンドクラフト



ハンドクラフト指導上の留意点

1. なたや小刀等、刃物の使い方を事前に十分説明しましょう。
2. カラーテックスやマジックなどの染料が床に付かないよう、活動前にブルーシートやテーブルクロスを敷いてください。床に付いた場合は、きれいに落としてください。
3. 使用した用具類の返納、使用した場所の清掃等、後かたづけに万全を期してください。

国立那須甲子青少年自然の家



目次

○創作活動

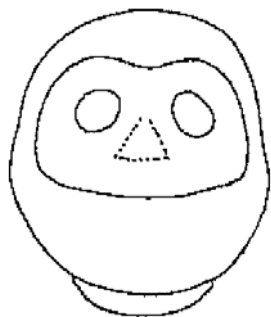
・ 白河だるまの絵付け	1ページ
・ 和紙だるま	2ページ
・ 焼き板づくり	3ページ
・ キーホルダーづくり	4ページ
・ 紙づくり (牛乳パック)	5ページ
・ 竹とんぼ作り	6ページ
・ 竹はし	7ページ
・ ネイチャー万華鏡	8ページ
・ バードコール	9ページ

白河だるまの絵付け

活動の概要	「白河だるま」は、今から約300年前、時の白河城主松平定信公が城下の繁栄を願って、「だるま市」を開いたのが始まりといわれています。完成しただるまは記念に持ち帰れます。
対象	小学生～中学生
準備物	利用団体：なし 売店：なし 自然の家：だるま（大・小）・筆・墨汁・墨汁用皿・ペイントマーカー・ブルーシート
所要時間	2時間
活動場所	各学習室、キビタルーム、エコルーム、プレイホール
活動実施にあたっての留意点	<ol style="list-style-type: none"> だるまは、地元の渡辺だるま店が取り扱っています。大1個360円、小2個（紅、白）360円 *だるまの受け渡しは教材庫で行います。 だるまと共に渡される伝票は、売店に提出してください。 小学生は、絵付けが比較的簡単な大きいだるまの方が望ましいです。 活動終了後は、用具を点検して返納してください。

展開例

①白のペイントで目を入れる。



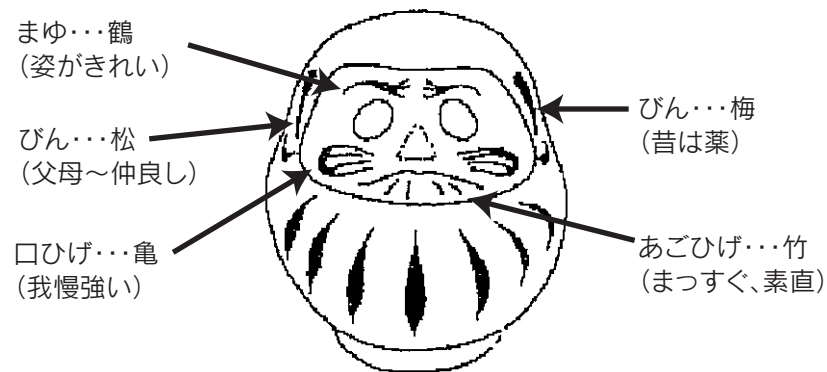
②赤のペイントで口を入れる。



③顔以外の周りの模様を金色で入れる



④鶴、亀、松竹梅の意味を理解しながら、顔を仕上げる。



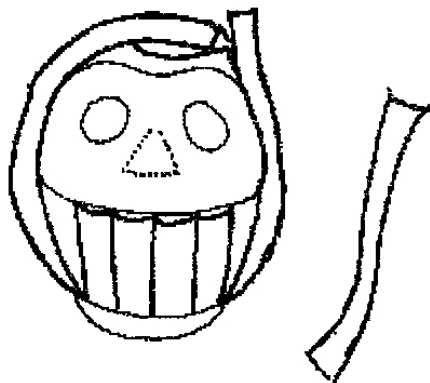
⑤だるまの後ろに絵や文を書き入れます。
(日付や自然の家の思い出など)

和紙だるま

活動の概要	「白河だるま」は、今から約300年前、時の白河城主松平定信公が城下の繁栄を願って、「だるま市」を開いたのが始まりといわれています。和紙を使って自分なりのだるま作りが楽しめます。
対象	小学生～中学生
準備物	利用団体：なし 売店：なし 自然の家：だるま・和紙・のり・筆・墨汁・墨汁用の皿・ペイントマーカー・ブルーシート ペイントマーカー、シート
所要時間	2～3時間
活動場所	各学習室、キビタルーム、エコルーム、プレイホール
活動実施にあたっての留意点	1 だるまは、地元の渡辺だるま店が取り扱っています。 大1個 360円 2 大きいだるまに、和紙(赤・黄・ピンク)を使って、自分なりのオリジナルだるまが作れます。 3 活動終了後は、用具の点検をして返納してください。

展開例

①だるまに短冊状の和紙を貼っていく。



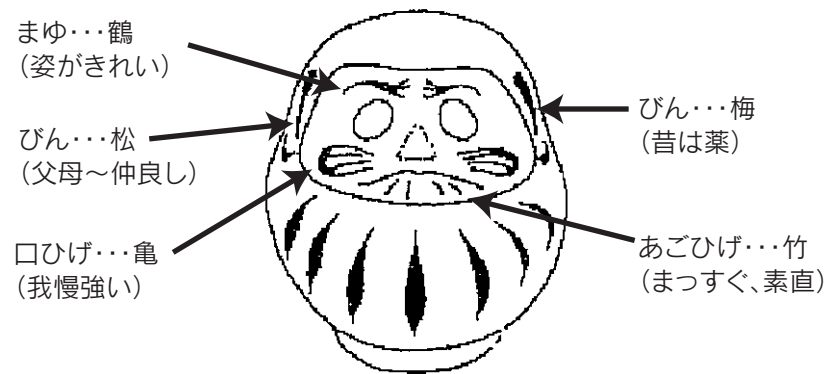
②白のペイントで目を入れ、赤のペイントで口を入れます。



③顔以外の周りの模様を金色で入れます。



④鶴、亀、松竹梅の意味を理解しながら、顔を仕上げる。



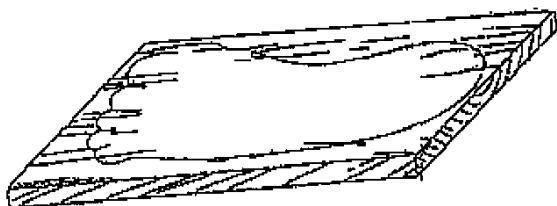
⑤だるまの後ろに絵や文を書き入れます。
(日付や自然の家の思い出など)

焼き板づくり

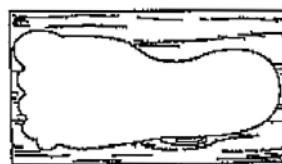
活動の概要	250mm×150mm×13mmの板材に思い思いのモチーフを描き、カッティングして焼き上げ、たわしで磨きます。木目が浮き出た作品は、どこに飾ってもマッチします。
対象	小学生～中学生
準備物	利用団体：マッチ・焚きつけ用新聞紙・軍手・みがき用布・汚れてもよい服装 売店：焼き板セット〔板材、金具、ひも、カラーテックス(白・黄)〕 薪 自然の家：ブルーシート・たわし・引き回しのこぎり ドレッサー・彫刻刀・作業台
所要時間	2～3時間
活動場所	野外炊飯場、営火場(A・B・C・D)、プレイホール、エコルーム2
活動実施にあたっての留意点	1 壁掛けに限定することなく、鍋敷きやコースターなど子どもの発想を生かした活動となるように配慮してください。 2 材料は、売店で購入することもできます。 3 カラーテックスの代わりに、アクリル絵の具で絵付けをしても、きれいに仕上がります。 4 カラーテックスは、乾くまでやや時間がかかるので最終日のプログラムにはしない方がよいです。 5 用具は、点検して確実に返納してください。 6 のこぎりや火を使うので、けがの予防に努めてください。

展開例

- ①板材にデッサンをします。
(複雑な形は、切るのが難しくなります。また、細い部分に板の目が垂直に入ると、割れやすくなります。)



- ②糸のこ、のこぎりなどで形を整えます。
(切り取った後、角をドレッサーでこすると丸みを帯びます。)



- ④たわしで、木目に沿って丁寧にこすり木目を浮き立たせます。



- ⑥カラーテックスの先端を切り、中身を絞り出しながら絵や文字を書きます。



- ③火ばさみで板を挟み、裏表を平均的に焼きます。濃淡を作っても良いです。



- ⑤光沢が出るまで、布でよく磨きます。



- ⑦文字や絵が乾いたら、金具とひもを付け完成です。



キーホルダーづくり

活動の概要	間伐材や廃材などを利用して、人の顔などのキーホルダーを作り、製作する喜びを味わうことができます。合わせて森林保護を考える良い機会ともなります。
対象	小学生～中学生
準備物	各団体：毛糸・紙ヤスリ・木工用ボンド・木工用ニス ポスターカラー（又は水性ペンキ） 売店：木の台座・アクセサリーの目・金具 キーホルダー用鎖 自然の家：のこぎり・切り出しナイフ・きり・作業台 ブルーシート・パレット・絵筆
所要時間	2～3時間
活動場所	ピロティー、プレイホール、各学習室、エコルーム
活動実施にあたっての留意点	1 自然の家周辺は国立公園内なので、木を切ったり折ったりせず、落ちていた枝を使用します。 2 30人～50人程度の人数で活動するのが望ましいです。 3 焼き板の材料を使って、キーホルダーを作ることもできます。 4 作業終了後は、用具を点検して返納してください。

②切り出しナイフで木の皮をはぎます。必要に応じてのこぎり等で、形を調整します。



③全体に紙ヤスリをかけます。



④ポスターカラーなどで色づけをします。又はニスを塗ります。



⑤毛糸をボンドで貼り付けて髪の毛を作ります。

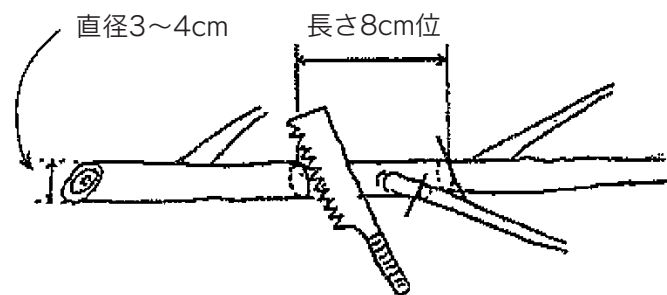


⑥金具・キーホルダー用鎖を付け、目をボンドで貼り付けて完成です。



展開例

①木の枝で人間の顔になりそうな部分をのこぎりで切り取ります。



紙づくり(牛乳パック)

活動の概要	日本古来の和紙をすく手法を使って、牛乳パックを活用してハガキ作りをします。作ったハガキで家族に那須甲子青少年自然の家の思い出をつくり投函すると、活動が広がり楽しみが倍増します。
対象	小学生～中学生
準備物	各団体：牛乳パック、デンプン糊、木の葉、毛糸 新聞紙 自然の家：アイロン・ミキサー・型枠・バット・はさみ
所要時間	2～3時間（40名程度）
活動場所	エコルーム2
活動実施にあたっての留意点	<ol style="list-style-type: none"> 1 用具等の数に制限があるので、班別活動や目的活動に取り入れることが望ましいです。 2 1リットルの牛乳パックから5枚のハガキが作れます。 3 活動前夜に紙パックを水につけておくとよいです。 4 感電、やけど、ミキサーの使用など安全に十分留意して実施してください。 5 活動終了後は、用具の点検をして返納してください。

展開例

- ①下準備 牛乳パックを水に浸します。(紙作りの前夜に行うと大変良い)



- ②フィルムをはがします



- ③はがした紙を細かくちぎり、デンプン糊を加えてミキサーにかけます。



- ④型枠に流し込みます。はがきの厚さを均一にするため、型枠を水に浮かべて行うとうまくいきます。



- ⑤タオルや新聞紙の上に型枠をのせます。



- ⑥型枠はずし、巻きすのみにしたら、タオルを折り返して水分を取ります。



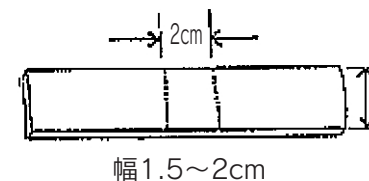
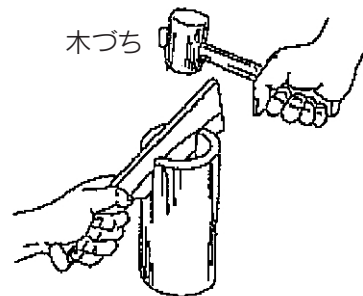
- ⑦アイロンで乾燥させたり、陰干して乾燥させたりして完成です。



竹とんぼ作り

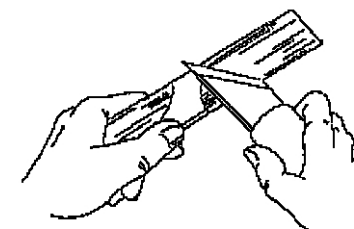
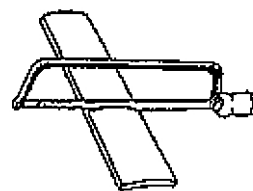
活動の概要	伝統的な遊び道具である竹とんぼを作り、製作する喜びや、それを使って遊ぶ満足感にひたることができます。 よく飛ばすためには、高度の技術が要求されます。
対象	小学生～中学生
準備物	利用団体：なし 売店：竹とんぼ 自然の家：のこぎり、竹割なた、きり、切り出しナイフ ブルーシート、作業台
所要時間	約2時間
活動場所	各学習室、プレイホール、キビタルーム、エコルーム
活動実施にあたっての留意点	<ol style="list-style-type: none"> 1 材料準備の都合上、活動する際には事前に連絡が必要です。また、当日活動しなかった場合でも材料のキャンセルはできません。竹筒から作るものは、キャンセルできません。 2 なたや小刀を使用するので、事前に使用法を十分説明し、けがの予防に努めてください。 3 飛ばすときは、安全な場所を選び、ケガのないように注意してください。 4 活動終了後は、用具の点検をして返納してください。

②竹割りなたで幅1.5～2cmくらいに竹を割ります。



③切り込みを付けます。
(切り込みを付けずナイフで削っても良い)

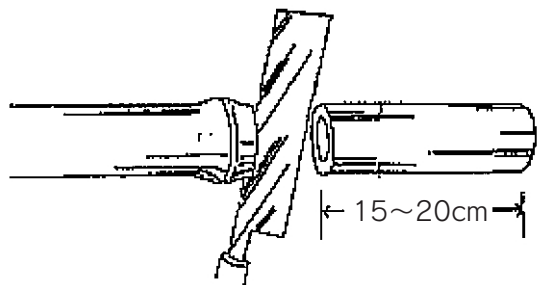
④羽を削ります。



切りすぎない

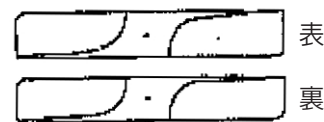
展開例

①竹引きのこぎりで竹を切ります。



⑤ひねり角がつくように根気よく削っていきます。

⑥軸を丸く削り、羽の穴に差し込んで、完成です。



中心にキリで穴をあける。



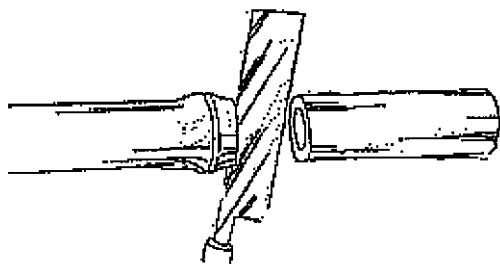
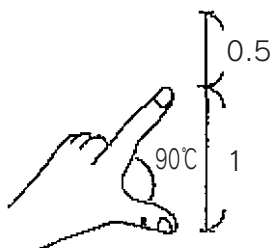
軸の長さは、羽根よりも少し長めにする。

竹はし

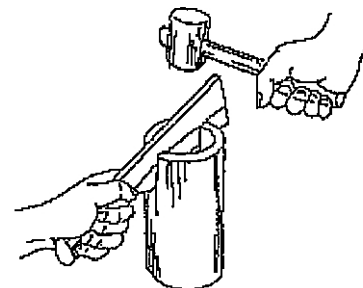
活動の概要	日本人の食生活に欠かすことのできない「箸」作りを通して、日本の食文化を振り返る。野外活動で使用することもできます。
対象	小学生 ~ 一般
準備物	利用団体：紙やすり 売店：竹筒 自然の家：竹引きのこぎり、なた、切り出しナイフ 木づち、ブルーシート、ドレッサー（やすり）
所要時間	1～2時間
活動場所	各学習室、キビタルーム、エコルーム、プレイホール
活動実施にあたっての留意点	<ol style="list-style-type: none"> 1 講師はつきません。 2 竹筒は、当日キャンセルができません。 3 なたや切り出しナイフを使用するので、事前に使用法を説明し、けがの予防に努めてください。 4 活動終了後は、用具を点検して返納してください。

展開例

- ①竹引きのこぎりで、長さを決めて竹を切ります。
自分のサイズを知る目安は、親指と人差し指を広げた長さの1.5倍です。



- ②なたで幅1cmくらいに竹を割ります。(1人2本)



- ③幅や厚みを決めて削ります。先端の幅を決めて印をつけ、傾斜部分を切り出しナイフやドレッサー・紙やすりで削ります。



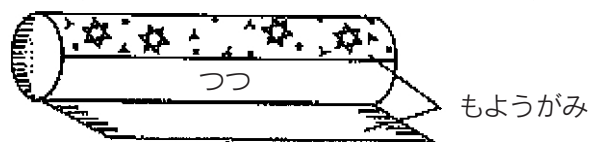
- ④切り出しナイフや紙やすりなどで、表面にささくれ等が無いようにきれいに仕上げましょう。

ネイチャー万華鏡

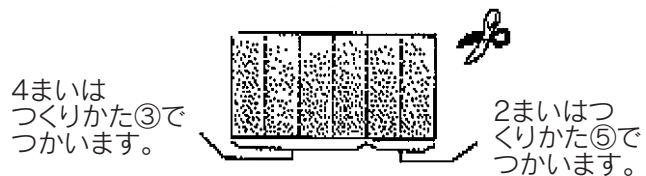
活動の概要	なすかしの森で見られる自然物を入れて、オリジナルの万華鏡を作ります。
対象	幼児～一般
準備物	利用団体：自然物（花びら、草花、葉っぱ、木の实など） セロハンテープ、糊 売店：万華鏡セット 自然の家：はさみ、色鉛筆、マジック等
所要時間	2～3時間
活動場所	各学習室、キビタルーム、エコルーム、プレイホール
活動実施にあたっての留意点	1 自然物の採取の際は、安全面に注意するとともに自然の家周辺は国立公園内なので、自然環境の保護にも留意してください。 2 活動終了後は、用具を点検して返納してください。

展開例

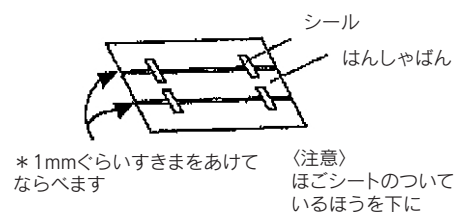
①模様紙に、薄く少しずつのりをつけ、筒に巻きながら貼ります。



②シールを6枚に切ります。



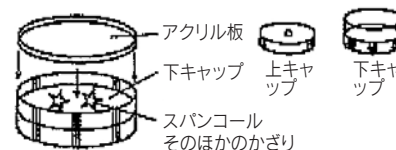
③反射板を3枚並べてシールを貼ります。このとき、保護シートのついている方を下にする。



⑤シールを貼った方を外に三角に組み合わせ、シールで2ヶ所をとめる。



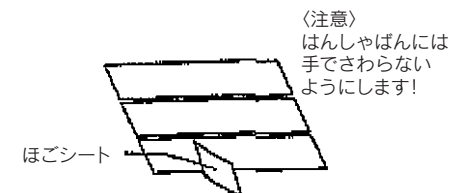
⑦下キャップに模様になるスパンコールを入れてアクリル板にはめる。



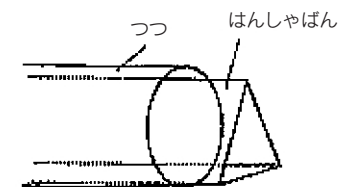
スパンコールの代わりに自然物（草花、葉、枝、木の实）を入れるといろいろな模様が楽しめます。



④③の反射板を裏返して、保護シールをはがす。



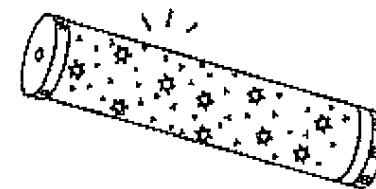
⑥筒の中に⑤で三角に組み合わせた反射板を入れる。



⑧外側からセロハンテープでキャップが抜けないように、しっかり固定する。



⑨できあがり!



バードコール

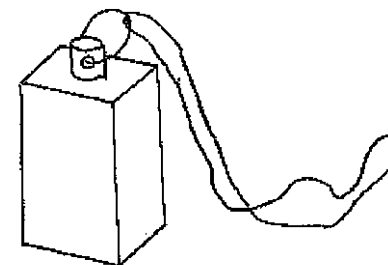
活動の概要	バードコールの角材に絵を描いたり削ったりして、形を整えます。作り終わったら森の中で、野鳥と触れ合います。
対象	小学生～一般
準備物	利用団体：なし 売店：バードコール 自然の家：切り出しナイフ、ドレッサー（やすり） 水性ペン
所要時間	1時間程度
活動場所	各学習室、キビタルーム、エコルーム、プレイホール
活動実施にあたっての留意点	1 材料を受け取ったら、音が出るか確認してください。 2 切り出しナイフの取り扱いに注意してください。 3 活動終了後は、用具を点検して返納してください。

バードコールとは、鳥の鳴き声に似た音を出して野鳥を誘い出す道具です。



展開例

①さしこみネジを回して、音が出るか確認しましょう。



②バードコールの角材を削ったり、絵を描いたりします。



③野外に出て、野鳥のさえずりをまねして音を出してみましょう。

